

埼玉県入間郡三芳町

藤久保東第三遺跡

—第2地点—

発掘調査報告書

1991. 3

埼玉県入間郡三芳町教育委員会

はじめに

三芳町には埼玉県指定文化財「竹間沢車人形」、県指定旧跡「三富開拓地割遺跡」をはじめ、数多くの文化財が残されています。このような多くの文化財は、三芳町を築き上げてきた先人たちの知恵と努力を学ばせてくれるものであり、大切に保護していくべきものと考えます。

埋蔵文化財もこうした大切な文化財の一つであります。三芳町には約40か所を数える埋蔵文化財包蔵地すなわち遺跡が存在しますが、近年、住宅開発・企業進出等が目覚ましく、遺跡内にも開発の波が及んでおります。

このような状況のなかで、三芳町では埋蔵文化財の保護を教育行政重点施策の一環として進めてまいりました。

本書は、三芳町が受託事業として実施した藤久保東第三遺跡第2地点記録保存調査の成果をまとめたもので、数多くの貴重な成果が収録されております。

本書が多くの方々への埋蔵文化財に対する理解と関心を深めるとともに郷土の歴史・文化遺産を受け継ぎより一層の発展をしていくための一助となれば幸いです。

最後となりましたが、開発者であり、また、発掘調査に当たり多大なるご理解・ご協力を賜りました鈴木周一氏に厚く御礼申し上げます。

平成3年3月

三 芳 町 教 育 委 員 会
教 育 長 富 田 信 男

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡三芳町大字藤久保字俣埜336-6、337-9、338-7他に所在する藤久保東第三遺跡内の共同住宅建設に伴う発掘調査報告書である。三芳町がより委託を受け、三芳町教育委員会が主体となり、実施した調査の成果をまとめたものである。
2. 発掘調査ならびに本報告書作成に要した費用は、が負担した。
3. 発掘調査は、昭和63年2月5日～3月30日まで実施し、遺物整理・報告書作成は、平成3年2月28日～平成3年3月31日まで実施した。
4. 本書の編集は柳井章宏が行った。
5. 本書の執筆・写真撮影は、柳井が行なった。
6. 本書の石器実測図は、シン航空写真株式会社に委託した。
7. 本書の図版の縮尺等の読み方はそれぞれの図で示した。本書に掲載した地図は、国土地理院発行の1/25,000地形図「与野」および「志木」、三芳町発行の1/2,500三芳町全図である。
8. 発掘調査及び出土品の整理・報告にあたり、下記の諸氏・関係機関にご教示・ご指導を賜わった。記して感謝の意を表したい。(順不同・敬称略)
会田 明、荒井幹夫、飯田充晴、尾形敏則、小出輝雄、佐々木保俊、笹森健一、斯波 治、高崎直成、坪田幹男、早坂廣人、和田晋治、埼玉県文化財保護課、大井町教育委員会、富士見市立考古館

凡 例

1. 石器の縮尺は2/3を基本とした。
2. 遺構図版の実線は掘込みなどの上端、一点鎖線は下端を表わす。
3. 挿入図中で推定線には点線を用いた。
4. 色調の判別には、「新版標準土色帖」(日本色研事業株式会社発行)を利用した。

石器分布図器種別記号

★ナイフ形石器

● 砕 片

▲スクレイパー

●くさび形石器

■石 核

□ハンマー

○剥 片

◇焼礫・礫

石器分布石材別記号

●安山岩

▲黒曜石

■頁 岩

◆砂 岩

△チャート

☆石 英

◇凝灰岩

目次

例言・凡例

目次・挿図目次

図版目次・表目次

第1章 調査の経緯	1
第2章 藤久保東第三遺跡付近の位置と環境	2
1) 地理的位置	2
2) 江川水系の遺跡	2
第3章 遺跡の概要	4
1) 遺跡の概要	4
2) 調査の方法	4
3) 層位	4
第4章 旧石器時代の遺構と遺物	6
石器集中	6
遺物	17
第5章 まとめ	28

挿図目次

第1図 周辺の地形と遺跡	3
第2図 調査地位置図	5
第3図 基本土層図	5
第4図 グリッド開掘図	7-8
第5図 石器器種別分布図(1)	9
第6図 石器石材別分布図(1)	9
第7図 石器器種別分布図(2)	10
第8図 石器石材別分布図(2)	11
第9図 石器器種別分布図(3)	12
第10図 石器石材別分布図(3)	13
第11図 石器器種別分布図(4)	14
第12図 石器石材別分布図(4)	14
第13図 石器器種別分布図(5)	15
第14図 石器石材別分布図(5)	15
第15図 石器器種別分布図(6)	16
第16図 石器石材別分布図(6)	16
第17図 石器器種別分布図(7)	17

第18図	石器石材別分布図(6)	17
第19図	石器器種別分布図(8)	18
第20図	石器石材別分布図(8)	18
第21図	石器実測図(1)	20
第22図	石器実測図(2)	21

表目次

第1表	石器一覧表(1)	22
第2表	石器一覧表(2)	23
第3表	石器一覧表(3)	24
第4表	石器一覧表(4)	25
第5表	石器一覧表(5)	26
第6表	旧石器時代遺跡一覧	28

図版目次

写真図版 1	調査前全景 調査前景	写真図版 5	石器集中 1 石器出土状況 調査終了
写真図版 2	石器集中 1 石器出土状況 石器集中 3 石器出土状況	写真図版 6	Ⅵ層出土石器 Ⅶ層出土石器
写真図版 3	石器集中 4 石器出土状況 石器集中 5 石器出土状況	写真図版 7	Ⅷ層出土石器 Xa層出土石器
写真図版 4	石器集中 6 石器出土状況 石器集中 7 石器出土状況		

第1章 調査の経緯

武蔵野台地を開析する小河川江川流域の藤久保地区は、早くから遺跡の多い地区として知られている。東武東上線鶴瀬駅に近いことから近年開発も盛んとなり、各種の開発工事に伴う発掘調査が行われている所である。

藤久保東第三遺跡は、過去における発掘調査・試掘確認調査等により、旧石器時代から縄文時代早期の遺跡と捕らえられており、その掘り方は15,000㎡に及ぶものと推定されている。

調査の発端は、昭和62年9月4日付けで土地所有者より藤久保字俣埜336-6、337-9、338-7、番地(2,700㎡)において共同住宅建設に伴う遺跡の有無の確認調査依頼が提出されたことに始まる。当該地は、当時点で、南側半分が駐車場として利用されていたことから、開発者と三芳町教育委員会で協議をした結果、空地となっている北側半分について先ず試掘調査を実施し、残り部分については、駐車場撤去後に行うこととなった。第一次試掘調査は昭和62年11月27日～昭和63年2月10日にかけて実施した。その結果、旧石器時代の遺物が確認されたために当該地は遺跡であることが確認され、開発者宛に発掘調査が必要である旨を回答した。

昭和63年2月1日に開発者と当該地の埋蔵文化財の保存について協議が行われ、開発避けられないとの結論に達したために、巴むを得ず試掘調査を実施した開発区域内の600㎡について第1次発掘調査を実施し遺跡の記録保存を図り、残りの部分については工事開始直前に調査を実施することで合意を得た。

昭和63年2月1日付けで開発者より文化財保護法第54条の2第1項に基づく埋蔵文化財発掘の届出が三芳町に提出され、2月3日付け63三芳歴収第52号により三芳町教育委員会教育長より埼玉県教育委員会宛に申達された。三芳町教育委員会教育長より文化財保護法第98条の2の規定に基づき昭和63年2月2日付け63三芳歴発第53号で埋蔵文化財発掘調査通知が文化庁長官宛に提出された。昭和63年2月4日付けで、開発者との間に藤久保東遺跡第2地点埋蔵文化財第1次発掘調査委託契約が締結され、昭和63年2月5日～3月31日にかけて調査が実施された。

しかしながら、開発者の事情により工事計画変更があり、南側部分については、当分の間遺跡が保存されることとなり、引き続き行う予定であった調査も中止となった。

平成2年4月に再度開発者より当該地に開発計画があるため、埋蔵文化財の取り扱いについての協議が行われ、町教育委員会では、平成2年6月18日～7月31日にかけて未調査部分の試掘調査を実施した。その結果、僅かな遺物の散布が認められたにとどまり、発掘調査の必要がないとの判断がなされ、当該地内の埋蔵文化財について全てが明らかになったために、平成3年2月28日付けで、三芳町と開発者との間に「藤久保東第三遺跡第2地点埋蔵文化財記録保存調査報告書作成事業」として委託契約が締結され本書が刊行されるに至った。整理・報告書作成は、平成3年3月1日から開始され、平成3年3月末日をもって終了した。

第2章 藤久保東遺跡付近の位置と環境

1) 地理的位置

三芳町の位置する武蔵野台地は、関東平野の西南部に位置し、東西約40km、南北約30kmに及ぶ大規模な台地として知られる。武蔵野台地の西北部は加治丘陵（阿須山丘陵）と入間川が境となり、北東部は荒川の沖積低地で終る。西南部は、多摩川の沖積低地が境となり、南東部は東京湾岸のいわゆる下町低地である。

武蔵野台地は、奥多摩の山地より流れ出る多摩川の開折扇状地であるといわれ、その扇頂にあたる青梅付近で標高180mを測り、立川で約85m所沢で約60m、三芳付近で約40mと東に向かうに従い次第に低下し、武蔵野台地の東端部では標高約20mとなり荒川低地へ至る。台地の東端部には、沖積地に向かう幾つかの谷が形成されており急崖を成している。

三芳町はこの武蔵野台地の北東縁辺部に近い部分に位置しており、町西部域は標高約45mを測り、殆ど平坦な地形を呈する。一方、町東部域にはその東方の沖積地（荒川低地）に向かう谷が現在5条存在する。藤久保東遺跡はその中の江川を流す谷の左岸最上流部に位置する。

江川を流す谷は、大字藤久保字東の川越街道付近に谷頭をもち、東方に延びている。この谷は、唐沢堀を流すと富士見市字八ヶ上付近で合流し、谷幅を広げ富士見市水子字打越付近で沖積面に至る。

2) 江川水系の遺跡

三芳町には約40か所の遺跡が知られる。このうち1か所は埼玉県指定旧跡「三富開拓地割遺跡」であり、江戸時代中期の武蔵野における新田開発の村落形態の名残をとどめている。残りの全ては原始・古代を中心とした埋蔵文化財を包蔵する遺跡である。原始・古代の遺跡の殆どは谷を臨む台地上に位置するため、地形的条件により三芳町では町東部域に遺跡の集中が見られる。

江川水源付近の右岸には、俣整遺跡 (26) が存在する。過去数回の発掘調査が行われ旧石器・縄文・平安時代の複合遺跡として捕えられる。水源より開折谷はさらに奥に入り込み、谷に沿って4か所の遺跡が知られる。右岸には藤久保東遺跡 (22)、藤久保東第二遺跡 (23) が存在する。藤久保東第二遺跡からは、I b期からI c期の石器群43点が検出されている。この遺跡は現在のところ県内でも最古の部類に入るとされる。左岸には、藤久保東第三遺跡 (24)、藤久保東遺跡 (25) が存在する。共に旧石器時代から縄文時代にかけての遺物・遺構が検出されており、藤久保東第三遺跡・藤久保東遺跡からは、対岸に存在する藤久保東第二遺跡とはほぼ同時期の遺物が検出され、その関連が注目される。江川下流域（富士見市域）には、左岸に本目遺跡 (21)、隆起線文土器を出土した八ヶ上遺跡 (20) 縄文前期・奈良時代の集落跡が発見された殿山遺跡 (16) が存在する。右岸には、旧石や縄文前期の貝塚で知られる打越遺跡 (18) や山崎遺跡 (17) が存在する。



第1図 周辺の地形と遺跡

1. 上福岡貝塚
2. 長宮遺跡
3. 鷲森遺跡
4. 宮廻遺跡
5. 鶴ヶ舞遺跡
6. 亀居遺跡
7. 江川南遺跡
8. 西ノ原遺跡
9. 大井氏館跡・大井戸上遺跡
10. 東台遺跡
11. 貝塚山遺跡
12. 山室遺跡
13. 羽沢遺跡
14. 谷津遺跡
15. 黒貝戸遺跡
16. 殿山遺跡
17. 山崎遺跡
18. 打越遺跡
19. 水子貝塚
20. ハッ上遺跡
21. 本目遺跡
22. 藤久保東遺跡
23. 藤久保東第二遺跡
24. 藤久保東第三遺跡
25. 藤久保遺跡
26. 俣然遺跡
27. 松ノ木・唐沢遺跡
28. 三芳唐沢遺跡
29. 新開遺跡
30. 東台遺跡
31. 正綱遺跡
32. 栗谷ツ遺跡
33. 北通遺跡
34. 南通遺跡
35. 北側遺跡
36. 本北村遺跡
37. 本村南遺跡
38. 古井戸山遺跡
39. 生出窪遺跡
40. 新座遺跡
41. 城遺跡
42. 柏の城遺跡
43. 西原大塚遺跡
44. 下宿内山遺跡

第3章 遺跡の概要

1. 遺跡の概要

藤久保東第三遺跡第2地点は、埼玉県入間郡三芳町大字藤久保字俣笠336番地6、337番地9、338番地7に所在する。本遺跡は、武蔵野台地を開析する小河川江川の最上流部左岸台地縁辺部に位置し、過去の発掘調査・試掘調査等の結果から、遺跡の広がりには約15,000㎡と推定される。旧石器時代から縄文時代早期にかけての遺跡であると判断されている。

過去の発掘調査は今回調査地の西隣において昭和60年に実施（松本・柳井 『藤久保東第三遺跡』三芳町教育委員会1987）されており、武蔵野台地標準層位におけるⅥ層からⅨ層にかけて石器集中部13か所および縄文時代早期の炉穴3基が検出されている。また、江川を隔てた対岸にはIb期からIc期にかけての石器群が検出された藤久保東第二遺跡が存在する。そのため、今回の発掘調査においても、藤久保第二遺跡と同時期の石器群の検出が期待されていた。

今回の発掘調査によって検出された遺構は、旧石器時代のⅥ層石器集中部3か所、Ⅶ層石器集中部2か所、Ⅷ層石器集中部1か所、Ⅸa層石器集中部2か所であり、遺物出土総点数は、189点を数える。

2. 調査の方法

発掘調査はトレンチ法により行った。境界杭（地積測量基準）を基準とした基準点を設定し重機による表土層除去（試掘調査時）の後、2m×2mのトレンチを開掘し遺物・遺構が確認されたトレンチを拡張していく方法で実施した。

本報告書では便宜上調査後に図面上でポイントを設け、遺物の出土地点の呼称とした。

出土遺物は可能な限り実測・記録するように努めた。実測の方法は基準点から平板を用いて行った。

3. 層位

本遺跡の基本層は武蔵野台地標準層位とほぼ同様である。Ⅲ層以下はできるだけ標準層位に準拠させたが、Ⅰ層耕作土・Ⅱ層ローム漸位層・第Ⅲ層（いわゆるソフトローム）・第Ⅳ層は削平のため遺存せず、Ⅴ層（B. B. I）およびⅦ層の検出はなかった。

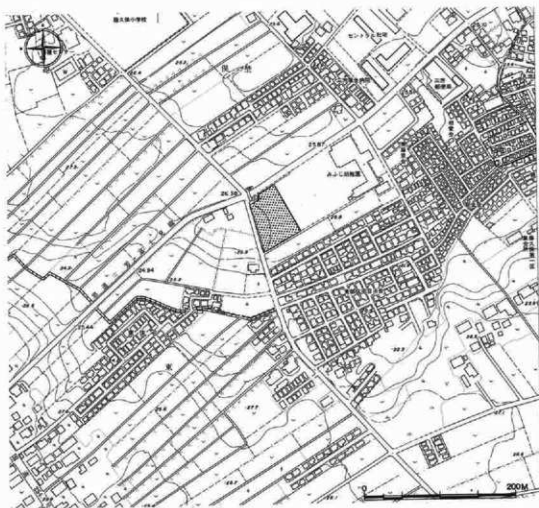
第Ⅵ層 褐色土 Hue7.5YR4/6 ガラス質粒子を含み、黒色・白色粒子を多量に含有。

第Ⅶ層 褐色土 Hue7.5YR4/4 大粒の赤色スコリアを含み、白色微粒子を多量に含有。

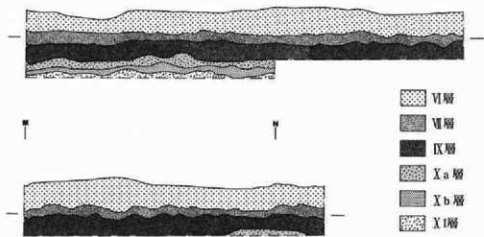
第Ⅷ層 暗褐色土 Hue10YR3/4 大粒の赤色スコリアを多量に含有。

第Ⅸa層 黄褐色土 Hue10YR5/6 赤色スコリアを含有。粘性がやや弱い。

第Ⅸb層 黄褐色土 Hue10YR5/6 やや大きめの赤色スコリアを多量に含有。



第2図 調査位置図



0 2m

第3図 基本土層図

第4章 旧石器時代の遺構と遺物

概 要

本遺跡の石器群は、基本土層第Ⅵ層で3か所、第Ⅶ層で2か所、第Ⅷ層で1か所、第Ⅸa層で2か所の、計8か所で確認された。平面的にみると、石器集中2と石器集中4が、石器集中5・石器集中6・石器集中8が重複する状態を呈する。

1. 石器集中

第Ⅵ層石器集中

石器集中1 (第5図・6図)

調査区の南限に近いQ-9区に位置する。遺物の分布は、南北1m東西50cmを測る小規模なもので、遺物の総点数は7点を数える。内訳は、剥片3点・砕片3点、製品としてくさび形石器1点が検出されている。石質は全てチャートである。

石器集中2 (第7図・8図)

P-6区、Q-6区を中心に位置する。遺物の分布は、南北7m東西4mを測り、南側のQ-6区に濃密な分布が見られる。検出された遺物の総点数は59点を数える。内訳は、剥片・砕片が主体を占め、石核が1点検出されている。製品として、スクレイパー2点が含まれる。石質は、黒曜石が主体を占める。

石器集中3 (第9図・10図)

K-2・3区、L-2・3区、M-2・3区に位置する。遺物の分布は散漫で、南北約12m・東西約8mを測る。検出された遺物の総点数は15点を数え、内訳は、黒曜石剥片3点の他は全て礫である。

第Ⅶ層石器集中

石器集中4 (第11図・12図)

P-6区、Q-6区を中心に位置する。遺物の分布は南北3.8m、東西3.5mを測り、分布状況は密である。検出された遺物の総点数は41点を数え、その内訳は剥片および砕片である。石質は全て黒曜石である。

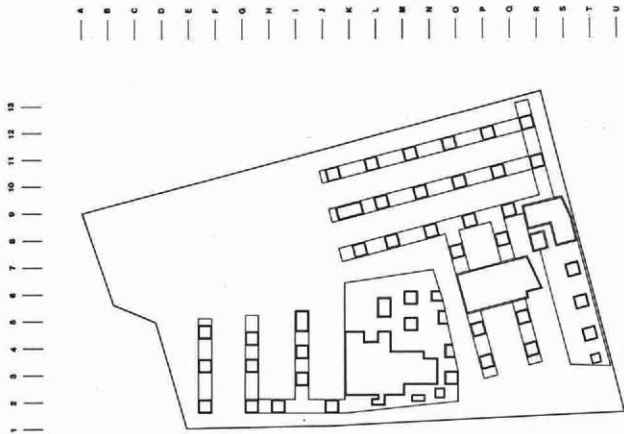
石器集中5 (第13図・14図)

調査区の南限に近いQ-9区を中心として位置する。遺物の分布は、南北3m東西1.5mを測る。検出された遺物の総点数は21点を数え、その内訳は剥片・砕片が主体を占め、製品としてナイフ形石器1点、スクレイパー1点、くさび形石器1点が含まれる。石質は、チャートが主体を占める。

第Ⅷ層石器集中

石器集中6 (第15図・16図)

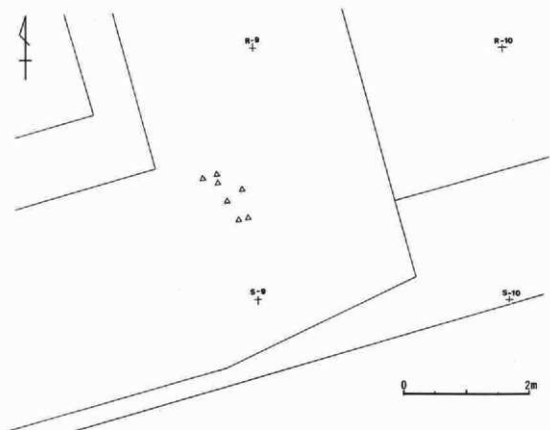
調査区の南限に近いQ-9区を中心として位置する。遺物の分布は、南北3.5m東西2mを



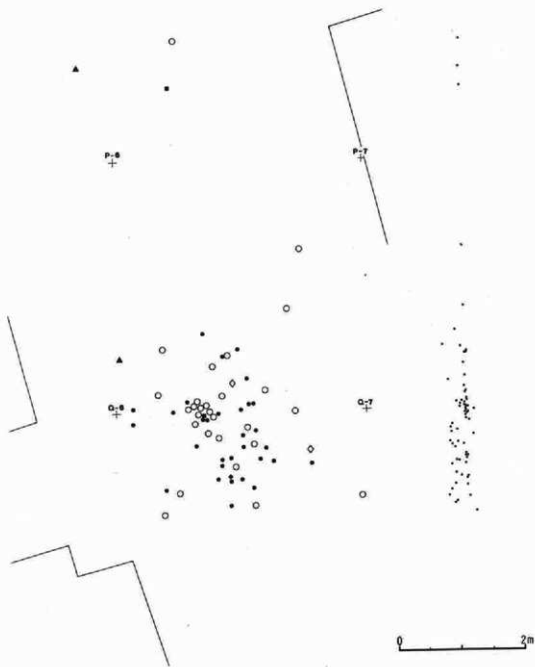
第4図 調査地全測図



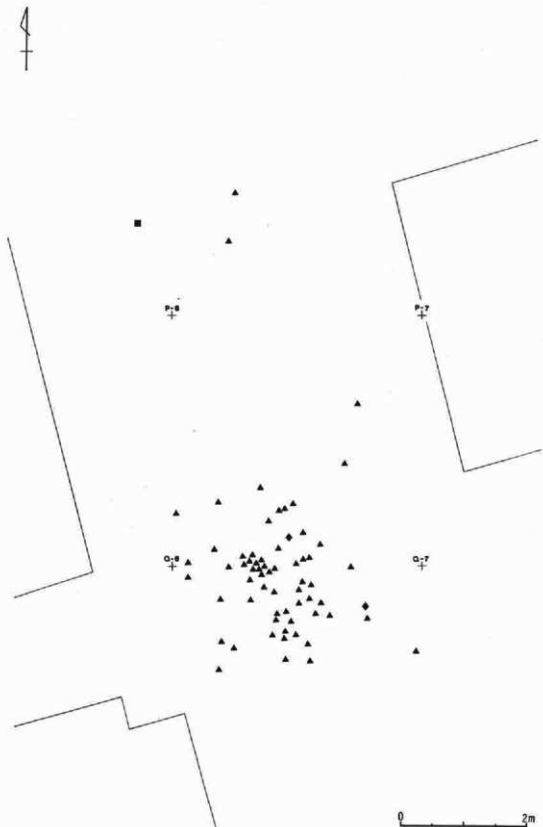
第5圖 石器器種別分布圖(1)



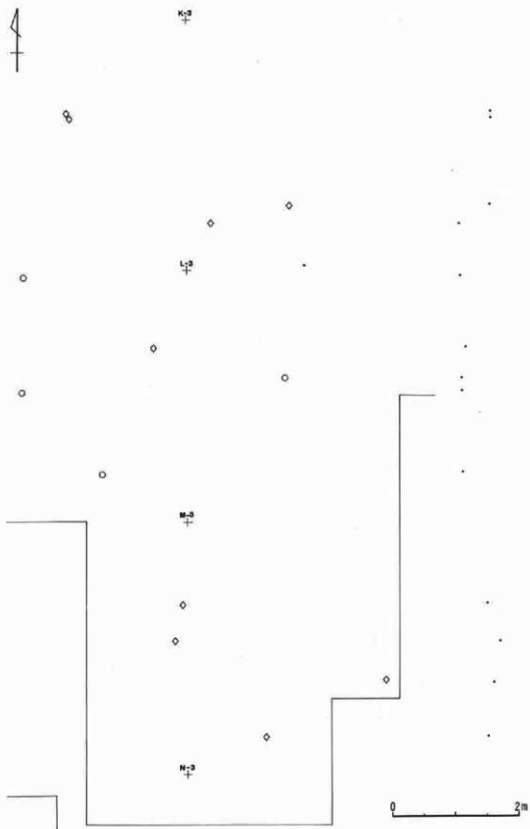
第6圖 石器器種別分布圖(1)



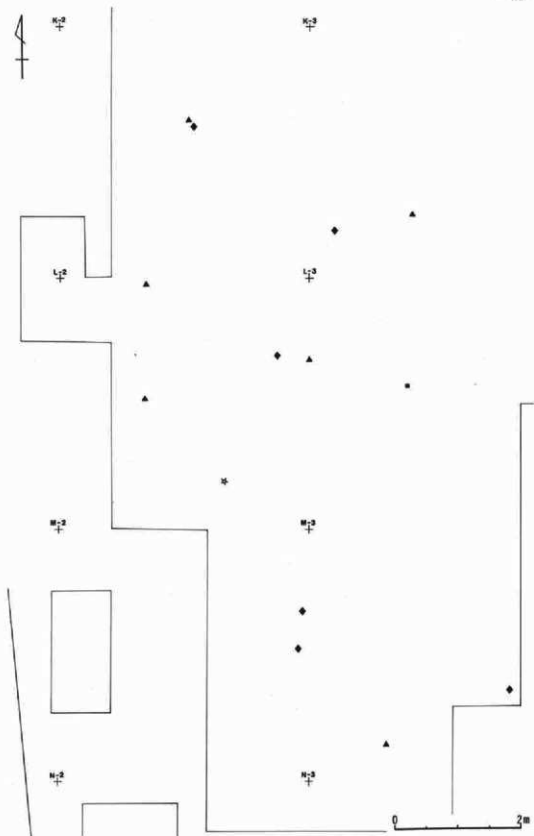
第7圖 石器器種別分布圖(2)



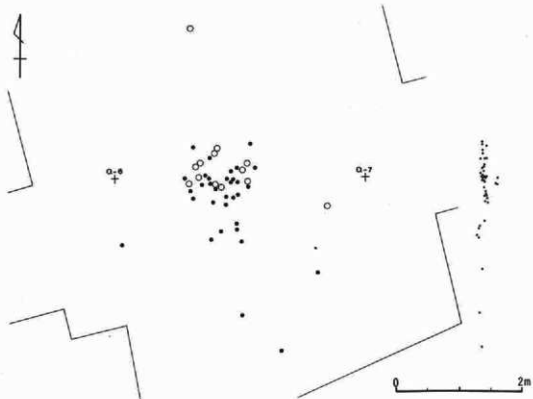
第 8 圖 石器石材別分布圖(2)



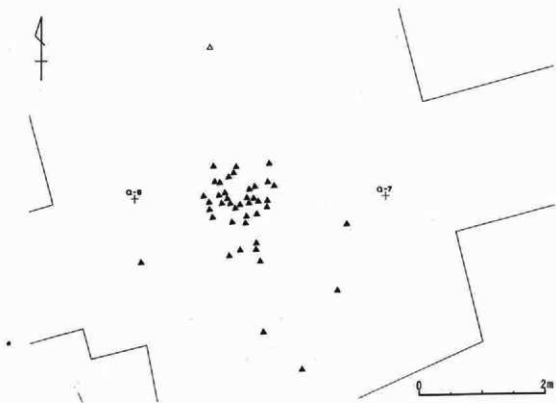
第9圖 石器器種別分布圖(3)



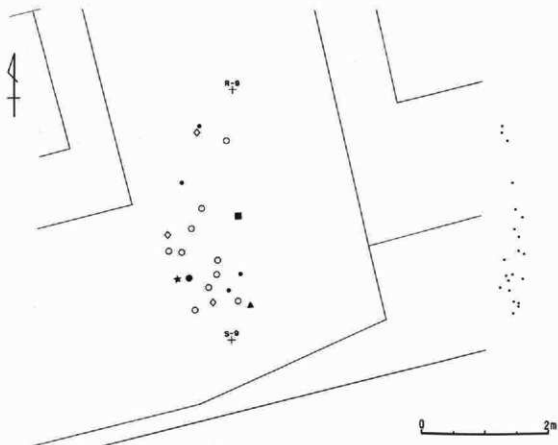
第10圖 石器石材別分布圖(3)



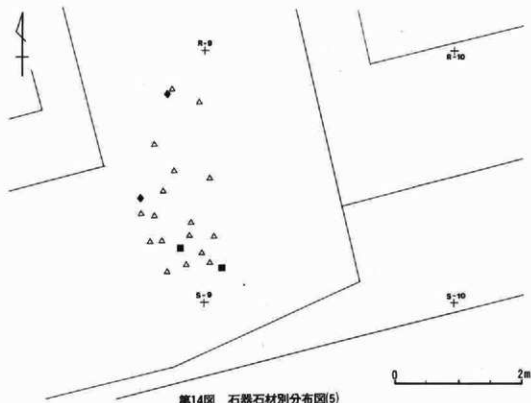
第11图 石器器種別分布图(4)



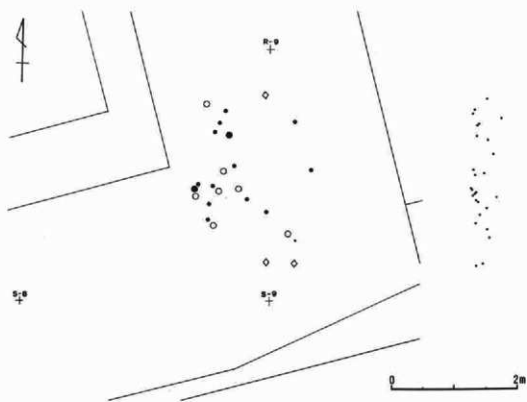
第12图 石器石材別分布图(4)



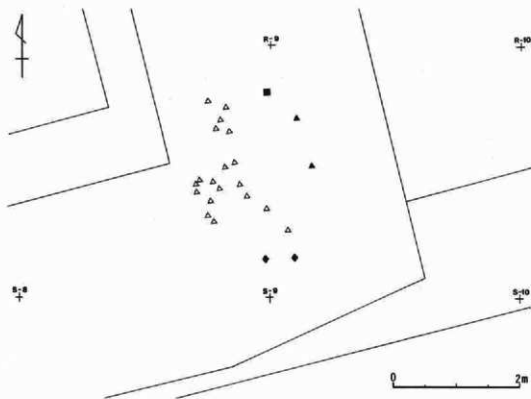
第13圖 石器器種別分布圖(5)



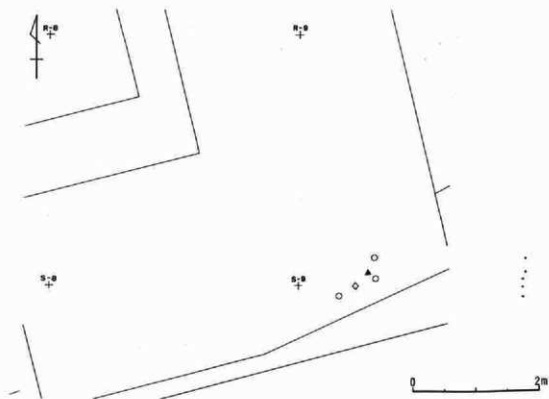
第14圖 石器石材別分布圖(5)



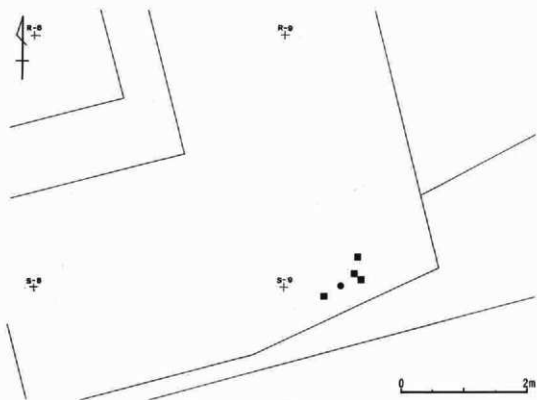
第15圖 石器器種別分布圖(6)



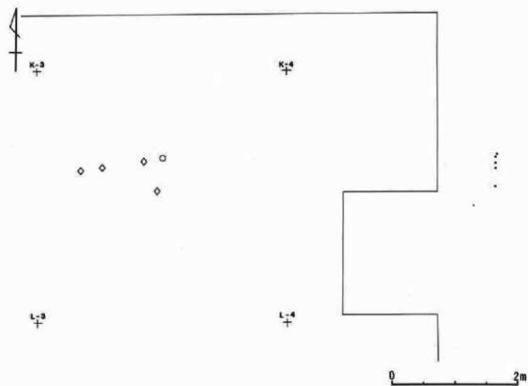
第16圖 石器石材別分布圖(6)



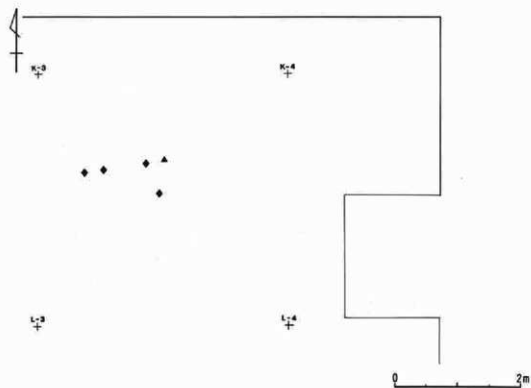
第17圖 石器器種別分布圖(7)



第18圖 石器石材別分布圖(7)



第19圖 石器器種別分布圖(8)



第20圖 石器石材別分布圖(8)

測る。検出された遺物の総点数は23点を数え、その内訳は剥片・破片が主体を占め、製品としてくさび形石器2点が含まれる。石質は、チャートが主体を占める。

第Ⅹa層石器集中

石器集中7 (第17図・18図)

K-3に位置する。遺物の分布は、南北0.5m東西1.5mを測る小規模なものである。検出された遺物は、総点数5点を数える。内訳は、剥片1点のほかは全て焼礫である。

石器集中8 (第19図・20図)

調査区の南限に近いS-9区を中心として位置する。遺物の分布は、南北0.5m東西0.5mを測る小規模なものである。検出された遺物は、6点を数える。内訳は剥片3点・礫2点、スクレイパー1点である。

2. 遺物

第Ⅵ層出土の石器

1は、縦長の剥片を素材とするスクレイパーである。下端部に正面方向からの微細な剝離痕が認められる。頁岩製。

2は、縦長の剥片を素材とするスクレイパーである。右側縁中央部および下部に主要剝離面方向からの連続した剝離調整が施される。左側縁中央部には、主要剝離面方向からの調整剝離が施された後、使用痕と考えられる正面方向からの微細な剝離痕が認められる。黒曜石製。

3は、くさび形石器である。チャート製。

4は、石刃形の形のよい縦長剥片である。加工および使用の痕跡は認められない。頁岩製。

第Ⅶ層出土の石器

5は、横長剥片を素材とするナイフ形石器である。正面および右側縁部に節理面を残す。右側縁下部を折断し左側縁下部に刃部を形成する。チャート製。

6は、自然礫の側縁部に剝離調整を施したスクレイパーである。頁岩製。

7は、チャート製のくさび形石器である。

第Ⅷ層出土の石器

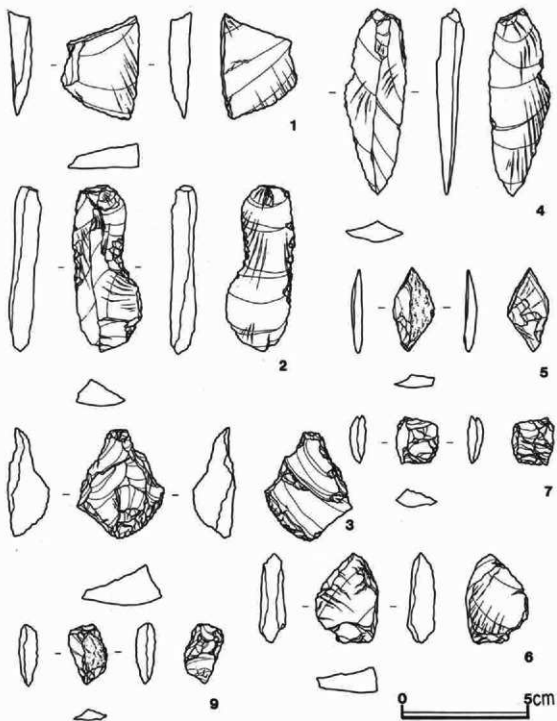
8は、細長い二等辺三角状の礫を利用したハンマーである。上部および下部部に敲打痕が認められる。下部部は、敲打により節理面から破砕され欠失する。砂岩製。

9は、チャート製のくさび形石器である。

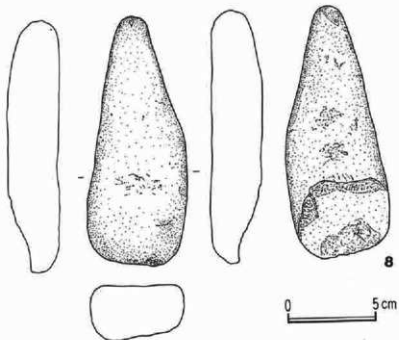
第Ⅸa層出土の石器

10は、横長の剥片を素材とするスクレイパーである。右側縁下部に正面方向からの微細な剝離痕が認められる。左側縁部に正面方向からの小さい剝離調整が施される。頁岩製。

11は、打製石斧である。横長の剥片を素材とし左側縁および正面に自然面を残す。刃部は、主剝離面方向からの剝離調整が施される。全体的に風化が激しい状態である。砂岩製。

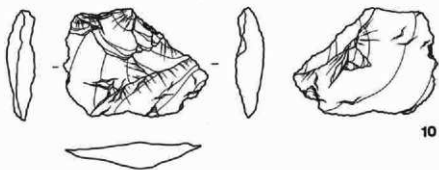


第21图 石器实测图(1)

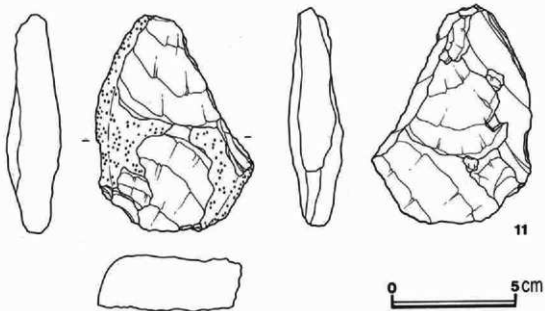


8

0 5 cm



10



11

0 5 cm

第22图 石器类测图(2)

註記 No	器種	Level m	器長mm	器幅mm	器厚mm	器重 g	石質	Uni.	備考
FHⅢ-2-1	くさび形石器	-1.317	40.05	35.70	16.60	18.8	チャート	1	3
FHⅢ-2-2	剥片	-1.270	33.80	20.90	8.90	3.9	チャート	1	
FHⅢ-2-3	碎片	-1.263	20.55	14.35	5.90	1.2	チャート	1	
FHⅢ-2-4	剥片	-1.307	27.05	26.80	9.10	6.8	チャート	1	
FHⅢ-2-5	剥片	-1.371	35.40	19.85	11.80	6.7	チャート	1	
FHⅢ-2-6	碎片	-1.348	6.80	4.30	1.95	-	チャート	1	
FHⅢ-2-7	碎片	-1.269	11.40	7.80	2.30	0.1	チャート	1	
FHⅢ-2-9	礫	-1.062	-	139.10	88.30	3,820.0	砂 岩	3	
FHⅢ-2-10	礫	-1.873	105.05	55.40	36.60	280.0	砂 岩	-	
FHⅢ-2-11	剥片	-1.130	29.05	23.45	9.10	3.7	チャート	5	
FHⅢ-2-12	礫	-1.205	31.45	26.10	14.40	15.9	チャート	5	
FHⅢ-2-13	スクレイパー	-1.205	37.70	26.30	11.95	11.8	頁 岩	5	6
FHⅢ-2-14	剥片	-1.126	33.10	30.70	14.90	11.7	チャート	5	
FHⅢ-2-15	碎片	-1.052	23.95	15.30	7.10	2.4	チャート	5	
FHⅢ-2-16	剥片	-0.906	32.20	27.00	10.90	6.7	頁 岩	5	
FHⅢ-2-17	剥片	-1.076	43.05	19.05	10.35	6.9	チャート	5	
FHⅢ-2-18	剥片	-0.971	31.10	29.05	12.80	11.4	チャート	5	
FHⅢ-2-19	碎片	-1.148	11.20	8.10	4.50	0.4	チャート	5	
FHⅢ-2-20	石核	-1.269	55.95	50.40	37.70	160.0	チャート	5	
FHⅢ-2-21	剥片	-1.147	39.05	26.15	15.80	12.7	チャート	5	
FHⅢ-2-22	剥片	-1.135	31.20	23.20	3.75	4.9	チャート	5	
FHⅢ-2-23	剥片	-1.283	26.05	17.80	7.00	2.1	チャート	5	
FHⅢ-2-24	剥片	-1.205	37.20	22.25	9.85	5.9	チャート	5	
FHⅢ-2-25	礫	-1.200	28.55	10.40	8.90	2.1	砂 岩	5	
FHⅢ-2-26	ナイフ形石器	-1.037	34.90	17.50	5.15	2.6	チャート	5	5
FHⅢ-2-27	くさび形石器	-1.257	19.90	17.40	6.55	1.2	チャート	5	7
FHⅢ-2-28	碎片	-0.955	16.35	11.95	3.60	0.7	チャート	-	
FHⅢ-2-29	碎片	-0.912	15.10	10.30	8.50	1.0	チャート	5	
FHⅢ-2-30	礫	-0.922	28.10	23.80	14.80	6.6	砂 岩	5	
FHⅢ-2-31	剥片	-1.052	17.60	11.20	12.95	2.6	チャート	5	
FHⅢ-2-32	碎片	-1.107	15.40	12.95	3.20	0.6	チャート	5	
FHⅢ-2-33	くさび形石器	-1.281	23.80	18.60	6.25	2.5	チャート	6	
FHⅢ-2-34	剥片	-1.295	54.85	27.05	13.75	17.6	チャート	6	
FHⅢ-2-35	碎片	-1.308	10.90	8.20	3.10	0.2	チャート	6	
FHⅢ-2-36	碎片	-1.234	22.80	11.75	7.40	1.7	チャート	6	
FHⅢ-2-37	碎片	-1.238	9.50	7.10	2.30	0.2	チャート	6	
FHⅢ-2-38	剥片	-1.256	21.05	12.85	5.20	1.2	チャート	6	
FHⅢ-2-39	碎片	-1.258	12.95	8.60	2.35	0.1	チャート	6	

石器一覧表(1)

註記 No	器種	Level m	器長mm	器幅mm	器厚mm	器重 g	石質	Uni.	備考
FHⅢ-2-40	剥片	-1.284	24.80	8.35	5.85	0.8	チャート	6	
FHⅢ-2-41	剥片	-1.293	28.10	27.80	9.05	5.1	チャート	6	
FHⅢ-2-42	碎片	-1.462	13.20	9.70	6.95	0.7	チャート	6	
FHⅢ-2-43	剥片	-1.185	27.70	10.25	10.30	3.2	チャート	6	
FHⅢ-2-44	碎片	-1.325	14.60	6.10	2.45	0.2	チャート	6	
FHⅢ-2-45	碎片	-1.368	25.20	8.80	5.20	0.6	チャート	6	
FHⅢ-2-46	剥片	-1.312	19.25	9.65	5.40	0.8	チャート	6	
FHⅢ-2-47	剥片	-1.300	17.90	7.05	3.50	0.4	チャート	6	
FHⅢ-2-48	剥片	-1.248	15.80	8.30	3.75	0.2	チャート	6	
FHⅢ-2-49	くさび形石器	-1.376	23.20	13.50	3.80	2.7	チャート	6	9
FHⅢ-2-50	剥片	-1.263	21.65	10.30	4.15	0.8	チャート	6	
FHⅢ-2-51	礫	-1.468	17.60	12.85	6.40	1.9	砂岩	6	
FHⅢ-2-52	剥片	-1.349	13.00	8.10	3.95	0.3	黒曜石	6	
FHⅢ-2-53	剥片	-1.420	11.70	10.50	2.15	0.1	黒曜石	6	
FHⅢ-2-54	剥片	-1.513	28.55	18.90	3.95	3.4	チャート	6	
FHⅢ-2-55	礫	-1.315	50.80	34.90	9.30	18.2	砂岩	6	
FHⅢ-2-56	礫	-1.422	20.25	15.50	4.60	1.1	砂岩	8	
FHⅢ-2-57	剥片	-1.610	22.30	16.90	6.40	2.4	頁岩	8	
FHⅢ-2-58	スクレイパー	-1.612	60.60	45.70	11.30	15.1	頁岩	8	10
FHⅢ-2-59	剥片	-1.577	23.85	12.95	4.85	0.9	頁岩	8	
FHⅢ-2-60	礫	-1.588	15.50	11.45	4.90	0.7	安山岩	8	
FHⅢ-2-61	剥片	-1.596	23.60	21.90	3.50	1.5	頁岩	8	
FHⅢ-2-63	剥片	-1.385	14.40	15.60	4.25	0.5	黒曜石	7	
FHⅢ-2-64	礫	-1.359	56.70	31.05	25.75	46.4	砂岩	7	
FHⅢ-2-65	礫	-1.368	38.05	30.55	14.85	16.5	砂岩	7	
FHⅢ-2-66	礫	-1.351	40.10	24.85	12.55	11.1	砂岩	7	
FHⅢ-2-67	剥片	-0.870	76.20	25.25	10.80	15.0	頁岩	3	4
FHⅢ-2-68	剥片	-0.907	20.60	18.50	10.80	4.1	石英	3	
FHⅢ-2-69	剥片	-0.865	18.20	14.10	3.40	0.7	黒曜石	3	
FHⅢ-2-70	剥片	-0.794	20.10	13.15	5.10	1.2	黒曜石	3	
FHⅢ-2-71	礫	-1.462	30.75	15.20	16.02	6.4	砂岩	3	
FHⅢ-2-72	礫	-1.465	25.65	23.05	13.25	7.5	チャート	3	
FHⅢ-2-73	礫	-0.698	-	109.80	67.10	1,180.0	砂岩	3	
FHⅢ-2-74	礫	-1.449	30.10	17.75	6.75	2.6	-	3	
FHⅢ-2-75	礫	-1.360	17.15	11.80	7.20	0.5	砂岩	7	
FHⅢ-2-76	礫	-1.515	57.90	27.20	18.50	30.7	砂岩	3	
FHⅢ-2-77	礫	-1.409	58.85	41.10	3.90	85.0	-	3	
FHⅢ-2-78	礫	-1.638	74.90	36.60	22.85	59.7	砂岩	3	

石器一覧表(2)

註記 No	器種	Level m	器長mm	器幅mm	器厚mm	器重 g	石質	Uni.	備考
F H III-2-79	礫	-1.425	62.25	31.45	23.85	49.9	砂岩	3	
F H III-試-1	剥片	-0.593	34.20	26.85	7.85	4.8	黒曜石	2	
F H III-試-2	碎片	-0.588	8.80	9.50	4.00	—	黒曜石	2	
F H III-試-3	碎片	-0.585	3.10	15.00	1.75	—	黒曜石	2	
F H III-試-4	剥片	-0.566	14.70	14.70	3.25	0.5	黒曜石	2	
F H III-試-5	碎片	-0.569	12.85	10.55	1.50	0.1	黒曜石	2	
F H III-試-6	剥片	-0.673	17.25	4.60	2.90	0.1	黒曜石	2	
F H III-試-7	碎片	-0.682	8.20	5.15	1.80	—	黒曜石	2	
F H III-試-8	礫	0.533	37.10	35.25	32.30	50.0	砂岩	2	
F H III-試-9	石斧	-0.742	89.10	63.70	19.15	135.0	砂岩	—	11
F H III-試-10	ハンマー	-1.208	141.0	55.30	30.50	350.0	砂岩	—	8
F H III-試-11	剥片	-1.149	045.90	55.03	19.50	60.0	頁岩	—	
F H III-試-12	剥片	-0.775	20.20	10.50	4.50	0.8	黒曜石	2	
F H III-試-13	スクレイパー	-0.644	41.90	35.50	8.30	15.0	頁岩	2	1
F H III-試-14	剥片	-0.622	34.40	15.25	4.75	2.4	黒曜石	2	
F H III-試-15	剥片	-0.578	24.30	22.55	6.60	2.4	黒曜石	2	
F H III-試-16	剥片	-0.576	16.60	9.90	4.65	0.6	黒曜石	2	
F H III-試-17	碎片	-0.655	19.05	6.10	1.05	0.1	黒曜石	2	
F H III-試-18	碎片	-0.647	13.40	5.60	2.90	0.1	黒曜石	2	
F H III-試-19	剥片	-0.626	14.95	24.00	0.90	3.5	黒曜石	2	
F H III-試-20	礫	-0.640	53.10	43.90	25.80	56.5	砂岩	2	
F H III-試-21	剥片	-0.939	20.55	14.40	3.60	1.4	黒曜石	2	
F H III-試-22	剥片	-0.917	57.40	27.20	7.60	10.8	黒曜石	2	
F H III-試-23	碎片	-0.747	4.90	3.70	1.80	—	黒曜石	2	
F H III-試-24	碎片	-0.675	7.75	2.60	1.45	—	黒曜石	2	
F H III-試-25	剥片	-0.714	20.65	15.10	6.65	1.5	黒曜石	2	
F H III-試-26	剥片	-0.718	30.10	8.35	2.05	0.5	黒曜石	2	
F H III-試-27	剥片	-0.463	24.30	11.85	2.10	0.5	黒曜石	2	
F H III-試-28	碎片	-0.659	15.40	9.00	6.50	0.6	黒曜石	2	
F H III-試-29	碎片	-0.724	10.50	4.60	1.90	—	黒曜石	2	
F H III-試-30	石核	-0.556	34.20	29.20	19.05	20.0	黒曜石	2	
F H III-試-31	碎片	-0.671	4.95	7.10	1.50	—	黒曜石	2	
F H III-試-32	碎片	-0.695	13.35	5.80	1.90	—	黒曜石	2	
F H III-試-33	碎片	-0.737	17.90	6.95	3.25	0.2	黒曜石	2	
F H III-試-34	剥片	-0.781	16.05	9.95	2.95	0.2	黒曜石	2	
F H III-試-35	剥片	-0.794	—	—	—	—	黒曜石	2	
F H III-試-36	剥片	-0.774	22.05	6.30	3.85	0.6	黒曜石	2	
F H III-試-37	剥片	-0.793	59.70	23.35	10.90	12.4	黒曜石	2	

石器一覽表(3)

註記 No	器種	Level m	器長mm	器幅mm	器厚mm	器重 g	石質	Uai.	備考
FHⅢ-試-38	銅片	-0.783	16.70	7.30	2.20	0.2	黒曜石	2	
FHⅢ-試-39	銅片	-0.806	17.60	14.20	1.30	0.4	黒曜石	2	
FHⅢ-試-40	銅片	-0.793	25.40	20.40	3.85	1.4	黒曜石	2	
FHⅢ-試-41	石核	-0.814	24.40	48.30	21.60	25.0	黒曜石	2	
FHⅢ-試-42	砕片	-0.793	8.70	7.40	5.75	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-43	砕片	-0.827	7.90	7.30	1.45	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-44	砕片	-0.806	—	—	—	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-45	砕片	-0.828	15.55	6.10	4.85	0.6	黒曜石	2	
FHⅢ-試-46	砕片	-0.803	16.15	7.75	4.75	0.4	黒曜石	2	
FHⅢ-試-47	砕片	-0.820	7.35	5.90	1.60	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-48	砕片	-0.778	12.10	4.40	3.35	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-49	砕片	-0.810	15.20	4.40	2.35	0.1	黒曜石	2	
FHⅢ-試-50	銅片	-0.763	39.50	30.35	9.95	6.1	黒曜石	2	
FHⅢ-試-51	砕片	-0.806	—	—	—	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-52	スクレイパー	-0.806	67.90	27.10	18.40	20.0	黒曜石	2	2
FHⅢ-試-53	砕片	-0.804	10.45	6.30	3.80	0.1	黒曜石	2	
FHⅢ-試-54	銅片	-0.793	21.05	12.15	2.50	0.5	黒曜石	2	
FHⅢ-試-55	砕片	-0.812	11.40	8.85	2.10	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-56	銅片	-0.815	23.40	18.70	2.10	1.2	黒曜石	2	
FHⅢ-試-57	砕片	-0.811	—	—	—	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-58	砕片	-0.811	10.80	6.90	4.80	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-59	銅片	-0.812	24.55	14.85	5.90	0.9	黒曜石	2	
FHⅢ-試-60	銅片	-0.852	21.65	14.40	4.85	1.2	黒曜石	2	
FHⅢ-試-61	銅片	-0.824	38.50	34.20	13.70	13.9	黒曜石	2	
FHⅢ-試-62	砕片	-0.823	8.60	5.30	3.50	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-63	銅片	-0.835	20.30	16.10	7.25	2.5	黒曜石	2	
FHⅢ-試-64	銅片	-0.832	33.80	8.25	4.40	1.5	黒曜石	2	
FHⅢ-試-65	砕片	-0.833	11.05	4.70	1.10	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-66	砕片	-0.830	7.90	5.10	1.90	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-67	砕片	-0.819	10.70	7.40	1.95	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-68	銅片	-0.821	18.55	12.10	2.50	0.5	黒曜石	2	
FHⅢ-試-69	砕片	-0.843	7.40	4.35	0.70	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-70	砕片	-0.841	11.75	3.40	1.35	—	黒曜石	2	
FHⅢ-試-71	銅片	-1.104	31.80	17.60	5.40	3.4	チャート	—	
FHⅢ-試-72	砕片	-0.906	7.45	7.95	0.95	—	黒曜石	4	
FHⅢ-試-73	銅片	-0.893	18.80	17.80	6.60	1.6	黒曜石	4	
FHⅢ-試-74	砕片	-0.896	5.05	3.90	0.40	—	黒曜石	4	
FHⅢ-試-75	銅片	-0.862	14.20	9.00	1.40	—	黒曜石	4	

石器一覧表(4)

註記 No	器種	Level m	器長mm	器幅mm	器厚mm	器重 g	石質	Uni.	備考
F H III-試-76	碎片	-0.910	6.90	4.65	1.25	-	黑曜石	4	
F H III-試-77	剝片	-0.79	25.35	16.65	2.15	0.6	黑曜石	4	
F H III-試-78	碎片	-0.903	7.25	5.40	0.95	-	黑曜石	4	
F H III-試-79	剝片	-0.929	25.00	7.70	1.25	0.1	黑曜石	4	
F H III-試-80	碎片	-0.920	6.10	3.85	0.60	-	黑曜石	4	
F H III-試-81	碎片	-0.916	11.00	8.65	1.25	-	黑曜石	4	
F H III-試-82	碎片	-0.887	14.10	7.85	4.20	0.2	黑曜石	4	
F H III-試-83	剝片	-0.925	19.30	14.30	1.80	0.6	黑曜石	4	
F H III-試-84	碎片	-0.924	10.45	3.25	1.40	-	黑曜石	4	
F H III-試-89	剝片	-0.922	20.95	7.65	3.35	0.3	黑曜石	4	
F H III-試-90	剝片	-0.943	28.00	19.60	4.00	0.9	黑曜石	4	
F H III-試-91	碎片	-0.906	6.60	3.80	0.90	-	黑曜石	4	
F H III-試-92	碎片	-0.920	16.30	7.30	3.00	-	黑曜石	4	
F H III-試-93	碎片	-0.925	9.40	10.00	1.60	-	黑曜石	4	
F H III-試-94	碎片	-0.925	13.15	9.90	2.25	0.1	黑曜石	4	
F H III-試-95	碎片	-0.897	1.00	4.90	2.60	-	黑曜石	4	
F H III-試-96	碎片	-0.860	13.20	9.80	2.15	-	黑曜石	4	
F H III-試-97	碎片	-0.873	10.35	8.95	2.40	-	黑曜石	4	
F H III-試-98	碎片	-0.833	6.70	5.85	2.60	-	黑曜石	4	
F H III-試-99	碎片	-0.865	20.60	14.40	4.45	0.7	黑曜石	4	
F H III-試-100	碎片	-0.909	14.55	8.20	1.35	-	黑曜石	4	
F H III-試-101	碎片	-0.923	17.40	7.55	1.25	-	黑曜石	4	
F H III-試-102	剝片	-0.951	59.30	26.10	13.70	19.8	黑曜石	4	
F H III-試-103	碎片	-0.896	5.65	3.60	2.00	-	黑曜石	4	
F H III-試-104	剝片	-0.919	26.00	16.20	3.40	1.0	黑曜石	4	
F H III-試-105	碎片	-0.938	9.60	6.00	2.80	-	黑曜石	4	
F H III-試-106	碎片	-0.943	16.60	7.20	1.45	-	黑曜石	4	
F H III-試-107	碎片	-0.961	12.20	3.35	2.60	-	黑曜石	4	
F H III-試-108	碎片	-0.940	10.00	7.95	1.20	-	黑曜石	4	
F H III-試-109	碎片	-0.932	6.80	5.00	0.95	-	黑曜石	4	
F H III-試-110	碎片	-0.966	9.25	5.40	0.95	-	黑曜石	4	
F H III-試-111	碎片	-0.977	8.70	7.50	3.95	0.1	黑曜石	4	
F H III-試-112	剝片	-0.973	34.95	23.30	14.80	9.5	黑曜石	4	
F H III-試-113	剝片	-0.975	24.60	13.00	3.40	0.8	黑曜石	4	
F H III-試-114	碎片	-1.145	18.45	9.00	2.90	0.2	黑曜石	4	
F H III-試-115	碎片	-1.134	10.70	7.80	1.50	-	黑曜石	4	
F H III-試-116	剝片	-1.147	23.35	24.00	4.05	1.1	黑曜石	4	

石器一覽表(5)

調査組織と参加者

調査組織

調査主体者 三芳町教育委員会

教育長 岡村 顕 (平成2年11月1日退任)

職務代理者 木元 正 (平成2年11月1日着任、3年2月28日退任)

教育長 富田信男 (平成3年3月1日着任)

調査事務局 高橋昭夫 (三芳町立歴史民俗資料館長 平成元年3月31日退任)

森田陽一郎 (三芳町立歴史民俗資料館長)

加藤三恵 (三芳町立歴史民俗資料館主任 昭和63年3月31日退任)

馬場初江 (三芳町立歴史民俗資料館主任)

秋山伸一 (三芳町立歴史民俗資料館主事・学芸員)

佐藤雅之 (三芳町立歴史民俗資料館主補平成元年10月着任)

調査担当者 松本富雄 (三芳町立歴史民俗資料館副館長・学芸員)

柳井章宏 (三芳町立歴史民俗資料館主事・学芸員)

発掘調査・整理作業参加者 (調査協力員)

井口国男、池上英雄、井砂恒次、井砂トシ、一色玲子、稲田 淳、岡村幸江、小野沢紋太郎、勝又節子、河野俊郎、合田 恵、小平加枝子、古寺三吉、斎藤繁信、斎藤常吉、佐藤徳子、椿恵子、坪山規子、新田登和子、塙 和男、比嘉洋子、細沼豊次、堀籠伊三郎、真尾節子、三村美代子、宗村晶子、森 節子、柳下ケイ子、安田マリ子、若林紀美代、

第5章 まとめ

武蔵野台地の東端部に位置する江川・柳瀬川流域において、近年発掘調査件数が増加し、それに伴い旧石器時代の遺構・遺物の検出数が増加してきている。そこで、最近の調査を加え、江川・柳瀬川流域の旧石器時代の遺跡を紹介しまとめにかえたい。

武蔵野台地を開析する江川・柳瀬川には合流する支流や湧水による谷戸が多く存在する。これらの河川・谷戸沿いの台地上および斜面部にかけて旧石器時代の遺跡が検出されている。

江川流域の遺跡 藤久保に端を発する江川流域には、上流部より右岸にⅢ層中の土坑、Ⅳ層の石器群が検出された藤久保東遺跡・Ⅲ～Ⅴ層の石器が出土した藤久保東第二遺跡・Ⅵ層石器群の俣埜遺跡・Ⅵ～Ⅷ層の石器が検出されている打越遺跡、左岸に藤久保東第三遺跡・未発掘であるが遺物が採集されている藤久保遺跡・Ⅳ層石器群の浅間後遺跡・本日遺跡・Ⅵ～Ⅷ層の出土が知られる谷津遺跡・Ⅱb期の宿遺跡が存在する。江川の支流である唐沢堀左岸にⅢ層の石器群が出土した三芳唐沢遺跡、右岸には、Ⅳ層および未報告であるがⅥ層の石器群が検出された新開遺跡・Ⅲ層～Ⅵ層の石器が出土した松ノ木遺跡・唐沢遺跡が存在する。

柳瀬川流域の遺跡 柳瀬川中下流域には、台地縁辺からの湧水により小谷戸が発達する。柳瀬川左岸にはⅣ層の石器が出土した古井戸山遺跡・北通遺跡・Ⅵ～Ⅷ層の石器群で知られる栗谷ツ遺跡、右岸には出土層位は不明ながら石器の出土が知られる西原大塚遺跡が存在する。

砂川堀流域の遺跡 狭山丘陵に端を発する砂川堀下流域にはⅣ～Ⅵ層の出土が知られる西ノ原遺跡・東台遺跡・山室遺跡、Ⅲ～Ⅵ層の石器群が出土した大井町本村遺跡（東原遺跡・弁天後遺跡を統合改称）・貝塚山遺跡等が知られる。

遺物・遺構の出土層位は第6表に掲げたとおりである。これを見ると、江川流域にはⅤ層からの検出例が多いことがわかる。当該流域における調査件数の増加により旧石器時代の遺跡は更に増加することが予測されるため、今後、時代ごとの石器石材組成、剥離技術等詳細な検討を加え、本遺跡の位置付けを行っていくこととした。

河川名	遺跡名	所在地	Ⅲ層	Ⅳ層	Ⅴ層	Ⅵ層	Ⅶ層	Ⅷ層
江	藤久保東遺跡	三芳町	○					
	藤久保東第二遺跡	三芳町	○	○	○			
	俣埜遺跡	三芳町				○	○	
	打越遺跡	富士見市		○	○	○		
	藤久保遺跡	三芳町					○	
	藤久保東第三遺跡	三芳町	○	○	○	○		
	浅間後遺跡	三芳町					○	
川	本日遺跡	富士見市					○	
	谷津遺跡	富士見市	○	○	○	○		
	宿遺跡	富士見市						○
	唐沢堀	三芳町	○				○	
	唐沢堀	三芳町	○				○	
河川名	遺跡名	所在地	Ⅲ層	Ⅳ層	Ⅴ層	Ⅵ層	Ⅶ層	Ⅷ層
唐	新開遺跡	三芳町				○	○	
	松ノ木遺跡	富士見市					○	
	唐沢遺跡	富士見市					○	○
柳	古井戸山遺跡	三芳町					○	
	北通遺跡	富士見市					○	○
栗	栗谷ツ遺跡	富士見市				○	○	
	西ノ原遺跡	大井町		○	○		○	
砂	本村遺跡	大井町		○	○		○	
	東台遺跡	大井町					○	○
	貝塚山遺跡	富士見市	○	○	○	○	○	○
山	山室遺跡	富士見市				○	○	
	山室遺跡	富士見市				○	○	

第6表 旧石器時代遺跡一覧

写真図版 1



調査前全景



調査風景

写真図版 2



石器集中 1 石器出土状況



石器集中 3 石器出土状況



石器集中 4 石器出土状況



石器集中 5 石器出土状況

写真図版 4



石器集中 6 石器出土状況



石器集中 7 石器出土状況

写真図版 5

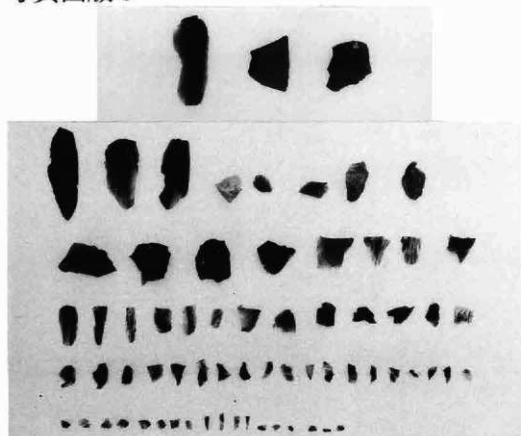


石器集中 8 石器出土状況

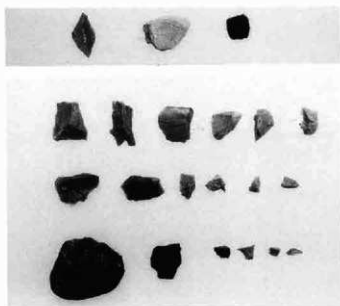


調査終了

写真図版 6

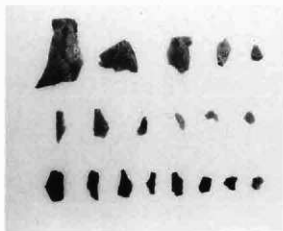


IV層出土石器

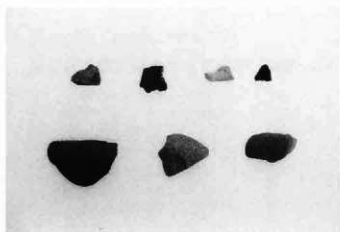
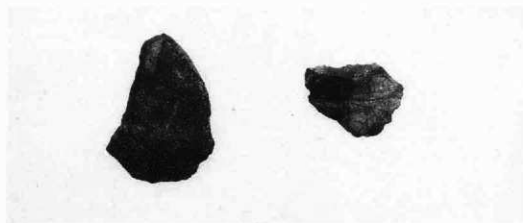
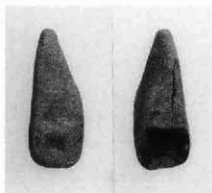


VII層出土石器

写真図版 7



Ⅹ層出土石器



Ⅹa層出土石器

埼玉県入間郡三芳町

藤久保第三遺跡第2地点発掘調査報告書

発行日 平成3年3月30日

編集 三芳町立歴史民俗資料館
三芳町大字竹間沢877番地
TEL0492-58-6655

発行 三芳町教育委員会

印刷 新日本印刷株式会社